

2018年3月号

YIC だより!

公益財団法人 八尾市国際交流センター ボランティア活動情報誌

案内

外国人市民のためのセミナー

世界に一つしかない 竹の食器を作ろう!!

全2回

昔はとても身近だった竹素材。「竹」は日本の伝統工芸によく使われています。

八尾の自然を感じながら、天然の素材の優しさとぬくもりを感じる竹の食器と一緒に作りましょう!

■と き: 4月8日(日曜日)・5月20日(日曜日)※どちらも9:30~15:00

■と ころ: 八尾市立大畑山青少年野外活動センター(アクランドYAO)

■集 合: 9:30 近鉄恩智駅改札口 ■持ち物: お弁当、飲み物 ※動きやすい服を着て参加してください。

■講 師: 浦上 弘明(当国際交流センター事務局長)

■内 容: 竹を取りに行き、食器を作ります。

■対 象: 外国人住民

■定 員: 20人(申込み順)

■参加費: 500円(申込み時納入)

■申込み: 3月末締切。電話または来所にて。

雨天決行!

<作製予定>

箸・皿・コップ・スプーン・フォーク

案内

B.B.Q. 交流会



4月22日(日曜日)に八尾市立大畑山青少年野外活動センターで

B.B.Q. 交流会を開催します!

詳しい内容は、次号でお知らせします。

みなさん、楽しみにしておいてくださいね!

そこで、実行委員ボランティア募集です!!

この交流プログラムと一緒に企画・運営してみませんか!?

3月11日(日曜日)13:00より第1回実行委員会をYIC事務所で
行います。参加される方は、YIC事務局へご連絡ください。

募集

Happyアースデイ大阪2018

先月号でご案内しましたHappy
アースデイ大阪2018

ボランティア募集!!

でのYICの企画「世界の国旗かるた」で、
かるたの読み札を読んでくださる方を数名募集します!
短時間のボランティアでもOK!ご連絡をお待ちしています!



と き: 3月24日(土曜日) 11:00~17:00

: 3月25日(日曜日) 10:00~16:00

と ころ: 久宝寺緑地・修景広場周辺 締切: 3月18日(日曜日)

※決まり次第、募集は終了します。YICボランティア登録が必要です。

再案内

第69回国際理解セミナー

映画上映会「黄色い星の子供たち」

1942年フランス・パリで起きたユダヤ人一斉検挙
事件「ヴェル・ディヴ事件」を子どもたちの視点から
描いた真実の物語。

フランス・ドイツ・ハンガリー/125分(日本語字幕)



と き: 3月25日(日曜日) ①11:00~ ②14:00~

と ころ: 八尾市生涯学習センター(かがやき)・大会議室

定 員: 各回 200人(申込み順)

対 象: 中学生以上(小学生のお子さまの同伴は可能)

申 込 み: 電話または来所にて。

1. 人物交流をはじめとする国際交流促進事業
ボランティアの登録/各種文化紹介/市民と在住・滞在外国人との交流会
2. 海外諸都市との国際親善及び交流事業
国際親善及び海外文化紹介/八尾市都市間交流事業
3. 国際教育を推進する事業
国際理解セミナー/国際教育プログラム/Y I C多文化教室
多言語スピーチコンテスト/ボランティアの育成及び支援
4. 在住・滞在外国人等への支援事業
日本語交流/外国人市民のためのセミナー
多言語による生活支援(翻訳・通訳・相談)/子ども居場所づくり「SALA」
八尾市災害時多言語支援センター
5. 国際交流団体等への支援事業
市内国際交流団体等に対する支援及び協力
国際交流イベントへの参加/他団体との連携
6. 国際交流に関する情報収集及び広報事業
Y I Cだより(事務局だより)・ホームページ/新聞・図書・Wi-Fi 等の提供



一般正味財産増減の部 (単位: 円)

	大科目	金額
経常収益	基本財産運用益	5,060,000
	特定資産運用益	5,000
	事業収益	1,029,000
	受取補助金等	33,080,000
	雑収益	5,000
経常収益計		39,179,000

(単位: 円)

	大科目	金額
経常費用	事業費	28,853,000
	管理費	10,922,000
経常費用計		39,775,000
当期経常増減額		△596,000

平成30年2月27日に開催された理事会にて承認されました。

心つなげる防災シンポジウム

1月28日(日曜日)・参加者127人

在住外国人が被災した時にどういったことを体験し、どのように感じたのか、またどのような支援が必要とされているのかなど生の声を聞き、一緒に考えることができました。被災時にはことばや文化の違い等で異文化摩擦がより大きくなる場合がありますが、まず外国人住民の状況をどのように把握するかということが課題として挙がりました。実際災害が起こった時は、想定外のことばかりが起こる中で対応が迫られます。「災害の初期段階において行政の支援はないものと思った方がいい」といった震災当時、神戸市国際部長をされていた金光さんの言葉はとても衝撃的で、「自分の命は自分で守ってください」という歌手まっとうさんの言葉にも通ずる被災体験者のリアルな訴えだと思いました。しかしその際に、ボランティアの活躍が欠かせないということも同時に感じられたことです。これからは、外国人コミュニティとの関係をより密にし、関係団体とのつながりも強くしながら、心をつなげてみんなで八尾市災害時多言語支援センターの機能強化に取り組んでいこうと思います。



第1部: パネルディスカッション 第2部: 音楽ライブ

外国人市民のためのセミナー

八尾と能



2月4日(日曜日)・参加者75人

室町時代から歴史がある世界無形遺産『能』の世界。主に外国にルーツのある人たちを対象にそのごく一部を紹介しました。第1部の能楽体験ワークショップでは、参加者はまず「高砂」を謡いながら声の出し方を学びました。そして提や笛の音の出方を学び、実際の舞台では2時間以上、一人で奏で続けなければならないことを知ることができました。その後、能面についての説明を受け、実際に面を顔に付けてすり足で歩く難しさを体験しました。一つひとつ丁寧に教えてもらった後、第2部では八尾の地域「高安」に関係のある「井筒」という能の一部を鑑賞しました。前もって、物語の内容や能面の表情の見え方を学び、わかりやすく能に親しむことができ、またシーンとした会場に提、笛の音色や謡が響く能の世界に魅了されました。





今年度は、八尾市内の小学校3校でタイ文化を紹介しました。微笑みの国と言われるタイのゆったりとした舞踊は、「指の芸術」とも呼ばれています。子どもたちは、きれいな衣装に身を包み、繊細に指を動かす踊り手の姿を熱心に見つめていました。また、タイの楽器「キム」の美しい音色が部屋に響くと、なんとなく心地よい気持ちになり、時間がゆっくり流れているように感じました。もう一つの楽器「アングルン」の体験では、全ての子どもたちが元気に「やりたーい！」と言って手をあげ、表情も生き生き。選ばれた子どもたちは、自分が担当する音を聴き逃さないようにと耳を澄まし、そしてダイナミックにアングルンを前後に降り、竹の音階を楽しみながら“きらきら星”を演奏しました。子どもたちの真剣な眼差しや笑顔を見ることができ、初めて知るタイの文化にたくさんの興味を持ってくれたと感じることができました。



次回のYICだより！は、
4月6日(金曜日)発行予定です。

他団体イベント

2018年第1回 日本語能力試験

- と き：7月1日(日曜日)
- 対 象：日本語を母語としない者
- 実施レベル：N1～N5 ■受験料：5,500円(税込)
- 受付期間：3月26日(月曜日)～4月25日(水曜日)17:00
- 申込み方法：インターネット(<http://www.jeees.or.jp>)
または郵送(願書がいます。)
- 主 催：独立行政法人国際交流基金
公益財団法人日本国際支援協会



YICの
お休み

3月21日(水曜日)、4月29日(日曜日)、
5月3日(木曜日)、4日(金曜日)
※全て祝日のため

日本語
交流の
お休み

3月7日(水曜日)～11日(日曜日)
※かがやき全館イベント使用のため
3月21日(水曜日)、4月29日(日曜日)、
5月3日(木曜日)、4日(金曜日)
※祝日のため

Treasure Yic 58th

毎号、YICメンバーを数珠つなぎ形式でインタビュー。
先月号の田中 香奈さんより紹介していただきました！

TANONGPAI YANISAさん
タイ王国・ローイエット県出身
YICメンバー歴 約9ヶ月



母がつけた「オーム」という愛称で小さい頃から親しまれているヤニサさん。タイから一緒に日本に来てYICでも一緒に日本語を学習しているポートさんとは、同じ寮の同じ部屋に住んでいる。インタビューの時もポートさんはオームさんの横に座り、照れ屋なオームさんをサポートしながらという新しいスタイルのインタビュー。2人は印刷会社で働き約2年。仕事はともしんどいそうで、休みは日曜日のみ。平日朝7時から働き残業もしているけれど、仕事は楽しいと聞いてほっと安心♡職場には約25人のタイ人が一緒に働いていて、タイにも会社があり、帰国後その会社で働く人もいます。「趣味はない」と言うオームさん。休みの日は特にどこへも行かなくて「料理をする」と言いますが… 普段はポートさんが弁当を含めて3食作ってくれているようです(笑) スポーツはしないの?と聞くと、「興味ない」「うどんはしごと」と言うオームさん(笑)そしてポートさんに「寝てばかり」とツッコまれ…見ていてとても微笑ましいコンビです(*^_^*) タイに帰ってからのことや将来の夢はまだ分からないと話すマイペースで正直なオームさん。帰国するまでに日本の有名な富士山や沖縄に行きたいという夢がまずは叶いますように。これからもポートさんと協力し合って日本での生活を楽しく過ごしていきましょう☆

☆☆☆ボランティア更新手続きの締切は、2018年3月末までです。みなさんお忘れなく!! ☆☆☆

2018年4月より、YICボランティアサークルの運営方法が少し変わります。YICボランティアサークルはYICに登録している方で、かつ参加者同志の交流を通して人と人とをつなげていくことを目的にしたものであれば誰でもすることができます。



《サークルのルール》

※一部です。

- ★企画・運営は全てサークル主体で行う。
 - ★参加者はYICに登録しているメンバーに限る。
 - ★活動場所は事務局と相談して決める。(会場費はYIC事務局負担)
 - ★会場費以外で費用がかかる場合は、サークル内で負担し運営する。
- ※詳しくは、YIC事務局にお問合せください。

歌おう♪ 日本語 サークル

歌詞に出てくる言葉の意味を学習した後、歌を覚えてみんなで歌います。いろいろな国の人たちが音楽を通して交流しています。

と き：3月18日、4月1日、15日 各日曜日
12:15～13:45 ※基本第1・3日曜日開催
ところ：八尾市生涯学習センター(かがやき)・小研修室
参加費：無料 申込み：不要

参加者募集!!

料理 サークル

文化の一つである料理を通して、異文化交流を図ります。



2月18日(日曜日)には、「第2回お弁当づくり」が、アットホームな雰囲気の中で行われました。



韓国語 サークル “へばらぎ”

NEW!!

へばらぎは、日本語で“ひまわり”の意味です。

4月から新しいボランティアサークルが始まります。詳しくは、決まり次第事務所等でご案内します!

定例事業

SALA

宿題などの勉強をしたり、自由で集まれる場所を提供しています。

ところ：八尾市国際交流センター事務所
対象：外国にルーツのある小・中学生
参加費：無料 申込み：YICに電話してください。
お休み：3月4日(日曜日)、8日(木曜日)、29日(木曜日)

ところ：八尾市生涯学習センター(かがやき)・料理室他
対象：市内の小・中学生、外国にルーツのある小・中学生とその保護者
参加費：子ども無料 ※基本的に第1,3水曜日開催
申込み：不要。登録(保護者の同意)が必要。当日、直接来てください。

にじいろ ほっとステーション

3/14, 28・4/4, 18
(水曜日)16:00～19:30

食事の提供や学習支援、文化交流等を行い、ほっとで心温まる居場所を提供しています。

ところ：八尾市生涯学習センター(かがやき)・料理室他
対象：市内の小・中学生、外国にルーツのある小・中学生とその保護者
参加費：子ども無料 ※基本的に第1,3水曜日開催
申込み：不要。登録(保護者の同意)が必要。当日、直接来てください。



YICボランティアメンバー随時募集中!!

公益財団法人 八尾市国際交流センター(YIC)

〒581-0833 八尾市旭ヶ丘5-85-16 八尾市生涯学習センター内
TEL:072-924-3331 FAX:072-924-3332
開所時間 8:45～17:15 休所日[月曜日・土曜日・祝日・年末年始]

http://www.helloyic.or.jp helloyic@helen.ocn.ne.jp Facebook YAO International Center

★八尾市外国人住民数 55 カ国他 7,100 人 / 2018年2月1日現在

